

# 平成14年第1回定例会 公害防止条例の 全部を改正する 条例案などを可決

## 可決された議案

札幌市公害防止条例の全部を改正する条例案

地球温暖化防止などの地球環境の保全、自動車の使用に伴う環境への負荷の低減、化学物質の適正な管理、土壌および地下水の汚染の防止、地下水の採取などに関する規制の五分野について、新たに条例の対象に加えるなど、条例

2月21日に招集された第1回定例会から、3月5日までに議決された議案などについてお知らせします。また、2月18日から3月4日までの各委員会の活動状況もお知らせします。なお、第1回定例会の3月6日以降の審議内容については5月号に掲載します。

編集 札幌市議会事務局 ☎211 3162

市議会ホームページアドレス <http://www.city.sapporo.jp/gikai/>

の全部を改正するものです。

一般会計補正予算

① 国の補正予算に伴い新たに財源の見通しが得られたもので、平成十四年度に計画していた事業のうちの一部を、平成十三年度に前倒しして予算化するもの

② 不足が生じる見込みとなつ

た生活保護費などの扶助費や障害者ホームヘルプサービス事業に要する経費

このほか、基金条例の修正案など、合計十七件が可決または同意されました。

## 可決された意見書案

「金融アセスメント法」の制定を求める意見書

## 可決された決議案

米国及び英国の共同臨界前核実験に抗議する決議

## 採択された陳情

札幌市における精神障害者の社会復帰、社会福祉施策の充実に関する陳情

精神障害者の手帳による交通費助成の改善を求める陳情  
障害者・高齢者が自由に移動できる環境を求める陳情

## 不採択となつた陳情

政務調査費に関する陳情  
くらしの支えになつている家賃減免制度の改悪に反対する陳情

## 議長選挙

佐藤議長の辞職に伴う選挙が行われ、第二十四代議長に高橋忠明議員(自民党)が選ばれました。

## 代表質問から

本定例会では、二月二十七日から三日間の日程で、原口伸一議員、大嶋薫議員、本館嘉三議員、飯坂宗子議員、田中昭男議員、小林郁子議員、馬場泰年議員、松浦忠議員が代表質問を行いました。その中から主なものをお知らせします。

### DPI世界会議札幌大会

問 十月に第六回大会が開催されるが、障害者だけの大会に終わらせないためにも、障害者と市民とが触れ合う機会を持つことが必要と考える。大会期間中に一般市民はどのような形で参加できるのか、また、障害者との交流についてどう考えているか。

答 市民の皆さんには、初日の基調講演をはじめ、シンポジウムに参加できるようなプログラムを考えている。また、大会参加者と市民との交流については、会場となる地元住民の方々や商店街の協力を得て交流の機会を設けるとともに、本市の豊かな自然や文化などにも親しんでもらえるような企画を考えている。

### 自治基本条例

問 自治体の憲法ともいわれる自治基本条例は、市民ともにつくり上げるものである。積極的に市民論議の場をつくる必要があると考えるが、い

かが伺いたい。

答 自治基本条例というテーマはすそ野が広く、一般市民の間ではイメージの共有が難しいと考えている。より身近なテーマを示しながら、段階的に市民論議を展開していくことが大切であるとの観点から、人づくりの環境整備や市民と行政の地域課題の共有などから始めたところであり、シンポジウムやワークショップなどを開催してきた。今後も、積極的に市民論議を喚起しながら着実に取り組んでいきたい。

### 介護予防事業

問 介護予防事業は、高齢者を取り巻く生活面や環境面なども考慮しながら、地域の実情に応じた柔軟な発想や工夫をもつて進める必要があると考えるが、事業の実施体制と支援センター整備についてどのように考えるか伺いたい。

答 地域型在宅介護支援センターでは、転倒予防のためのレクリエーションなどを行う